

What's on, Kyodokodo

2012.1.11
No.52



いのちをまもる
PARTNERS
医療安全全国共同行動

CONTENTS

共同行動からのお知らせ

- 事務局の代表メールアドレスが変わりました
- 医療安全全国共同行動(2011-12)の計画をHPにアップしました
- 春に共同行動ワークショップ、秋に医療安全全国フォーラムの開催を予定しています
- 共同行動ホームページの定期チェックをお願いします
- 地域フォーラムや地域セミナーに参加しよう、企画しよう
- 「医療安全全国共同行動(2008-10)の報告と提案」をお送りいたします
- 医療安全全国共同行動(2011-12)の計画をHPにアップしました
- 問題解決のための現状把握と進捗把握のために、指標や調査を活用しよう

フォーラム・セミナー等のご案内

フォーラム・セミナー等のご報告

- 平成23年度医療安全管理シンポジウム(静岡県東部地区)が開催されました

- 成功事例・参考事例を募集しています
→ <http://kyodokodo.jp/> トピックス内
- 質問・提案をお寄せください→ advice@ppscamp.net
- 標準化病院死亡比(HSMR)を算出してお知らせします
→ <http://kyodokodo.jp/hsmr.html>
お問い合わせは toHSMR@ppscamp.net
- 参加登録病院用のバナーができました！
→ [パートナーズ専用ページ/トップページ](#)
- 参加登録方法に関するQ&A→ <http://kyodokodo.jp/faq.html>
参加登録事項変更等に関するQ&A
→ [パートナーズ専用ページ/Q&A](#)
- キャンペーンポスターをご利用ください
完成版→ http://kyodokodo.jp/shiryoku_koho.html
基本デザイン→ [パートナーズ専用ページ/メニュー](#)

東日本大震災により被災されたみなさまに

心よりお見舞い申し上げます

[災害時の医療安全](#) ([公開ページ/トップ](#) からご覧ください)



謹んで新年のご挨拶を申し上げます



旧年中は医療安全の推進にご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

未曾有の大震災津波災害の犠牲になられた多くの方々に深く哀悼の意を表しますとともに、新しい年が希望に満ちた再生復興の年となりますよう心より祈念いたします。

第2期共同行動は当初2011年1月～12月の期間で予定しましたが、昨年は災害のために活動が困難となりましたため、実施期間を2011年1月～2013年3月までと改め、共同行動の普及と病院・診療所における医療安全の向上に取り組めます。ぜひ共同行動にご参画いただき、今年度の目標を定めて実現に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

医療安全全国共同行動議長 高久史磨

共同行動からのお知らせ

事務局の代表メールアドレスが変わりました

事務局の代表メールアドレスが下記に変わりましたので、アドレス帳の更新をお願いいたします。

* 医療安全全国共同行動事務局 E-mail: secretariatpartners@kyodokodo.jp

従来のアドレス(secretariat@kyodokodo.jp)も当分は使用可能(5月ごろまでの予定)ですが、なるべく新アドレスをご使用いただきますようお願いいたします。

医療安全全国共同行動(2011-12)の計画をHPにアップしました

医療安全全国共同行動(2011-12)の計画を下記URLにアップいたしました。ぜひご参照ください。

http://kyodokodo.jp/doc/20120111_2nd_stage.pdf

春に共同行動ワークショップ、秋に医療安全全国フォーラムの開催を予定しています

今年は、春に共同行動ワークショップ、秋に医療安全全国フォーラムの開催を予定しています。ふるってご参加ください。

● 医療安全全国共同行動ワークショップ (案)4月28(土)・29(日) 京都市

目標別分科会を柱として、実技研修会、改善の進め方と指標の活用、診療所の安全対策、教育セミナー、関連機器展示を行う計画です。

2月中旬に募集を開始できると思いますので、早めのご登録をお願いいたします(分科会や実技研修は、席の制約上、申し込み順となりますこと予めご容赦ください)。

● 医療安全全国フォーラム 11月25日(日) 大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市)

● 医療の質安全国際フォーラム(4月17日～20日、パリ)に参加しませんか?

医療安全はいま世界の国々で取り組まれており、ヨーロッパの各国やアメリカ、オーストラリア、アジアの国々の病院の方々が参加します。医療の質と安全に関わる様々な課題や対策について、世界のトップリーダーが一堂に会します。英語にあまり自信がない方でも、これからの医療安全を考えるヒントがたくさん得られますので、パリで開催されるこの機会にぜひご参加ください。

* 案内と申し込みは <http://bmj.msgfocus.com/q/1oYNvL827yplB/wv> から。

なお、団体(delegation)割引を希望される方は一括して申し込みますので事務局までお知らせください。人数がまとまれば、病院見学も計画したいと思います。

共同行動ホームページの定期チェックをお願いします

共同行動支援セミナーと9目標関連セミナーを、随時ウェブマガジンとホームページでお知らせします。共同行動ホームページの定期チェックをお願いします。

* 共同行動ホームページ <http://kyodokodo.jp/>

3月は「肺血栓塞栓症」(東京、Covidien主催)、「RRS」(神戸)、3月または4月に「安全な手術」(東京)に関するセミナーが開催されます。その他の目標についても鋭意準備中ですので、順次ご案内いたします。

地域フォーラムや地域セミナーに参加しよう、企画しよう

9つの目標を実現するためにあなたの地域で開催されるフォーラムやセミナーに参加してください。

9目標に関連するテーマで地域研修会の開催を希望される場合は、地域推進拠点または事務局までお知らせください。また、院内研修会への講師派遣のご希望をお寄せください。

(可能な場合には地域の病院や診療所にもお声掛けいただけると幸いです)

<医療安全全国共同行動 地域推進拠点>

富山県公的病院長協議会、社団法人静岡県病院協会、神奈川県医療安全対策事業実行委員会、社団法人福岡県病院協会、社団法人石川県医師会、鹿児島大学病院、沖縄県医師会、社団法人滋賀県病院協会、社団法人広島県医師会、宮城県医師会(東北地域推進委員会)

(依頼中)名古屋大学医学部附属病院、独立行政法人国立国際医療研究センター病院、自治医科大学附属病院、社団法人山形県医師会

「医療安全全国共同行動(2008-10)の報告と提案」をお送りいたします

第1期共同行動について概要をまとめた冊子ができました。ぜひ病院の方々にご覧いただきますようご案内いたします。共同行動のホームページからダウンロードできます。

* 共同行動ホームページ http://kyodokodo.jp/houkoku2008_2010.html からご覧ください。

問題解決のための現状把握と進捗把握のために、指標や調査を活用しよう

2012年は、HSMRのほかにも、安全文化の測定、安全知識調査(準備中)などのツールの提供、また、改善のやり方や5S導入のための個別指導など病院や診療所の個別ニーズや要望に(可能な範囲で)応えられるように努める所存です。2月1日から順次お知らせしますので、ぜひこれらの機会をご活用ください。

フォーラム・セミナー等のご案内

地域フォーラム

平成23年度「医療安全管理シンポジウム」(静岡県中部地区)

日時：2012年1月20日(金) 18:00~20:00

会場：男女共同参画センター「あざれあ」6階大ホール(静岡市駿河区)

テーマ：医療安全全国共同行動・行動目標S「安全な手術—WHO指針の実践」

主催：社団法人静岡県病院協会

* 詳細は http://kyodokodo.jp/event_list.html をご覧ください。

9目標に関連するフォーラム、セミナー、シンポジウム、講習会

NEW! 第19回CVC指導者養成コース(目標3bに関連)

日時：2012年1月14日(土) 10:00~17:00

会場：獨協医科大学病院 センター棟4階 大会議室

主催：日本医学シミュレーション学会

* 詳細は http://kyodokodo.jp/doc/event/120114_1.pdf をご覧ください。

NEW! 第19回エコーガイド下中心静脈穿刺実践セミナー

(CVC実践セミナー)(目標3bに関連)

日時：2012年1月14日(土) 14:00~17:00

会場：獨協医科大学病院 センター棟4階 大会議室

主催：日本医学シミュレーション学会

* 詳細は http://kyodokodo.jp/doc/event/120114_2.pdf をご覧ください。

委員会シリーズ 医療安全 (すべての目標に関連)

[東京] 日時：2012年1月18日(水)
会場：東京研修会場(品川キャナルビル7階)

[京都] 日時：2012年2月22日(水)
会場：京都研修センター(烏丸ビル8階)

主催：日本精神科看護技術協会

* 詳細は日本精神科看護技術協会ホームページ <http://www.jpna.jp/> をご覧ください。

NEW! 第18回CVC実践セミナー (目標3bに関連)

日時：2012年1月21日(土) 14:00～17:00

会場：名古屋市立大学病院

主催：日本医学シミュレーション学会

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/120121.pdf> をご覧ください。

医療安全管理者養成研修会 (すべての目標に関連)

日時：2012年2月6日(月)～10日(金)

会場：京都研修センター(烏丸ビル8階)

主催：日本精神科看護技術協会

* 詳細は日本精神科看護技術協会ホームページ <http://www.jpna.jp/> をご覧ください。

第4回輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム (目標5aに関連)

日程：2012年2月15日(水) 10:00～17:30

2月16日(木) 9:00～15:30 ※2日間セットの研修です

会場：テルモメディカルプラネックス(神奈川県足柄上郡中井町)

対象：医療安全担当者・教育担当者(院内でのポンプ研修の指導に当たる方)

募集人数：12名(各施設1名まで) 定員になり次第締切

監修：武蔵野赤十字病院 杉山良子

主催：テルモ株式会社 後援：医療安全全国共同行動

* 詳細は http://kyodokodo.jp/event_list.html をご覧ください。

弾性ストッキング・コンダクター講習会 (目標2に関連)

〈東京地区〉

日時：2012年2月18日(土) 13:00～17:00

会場：国際医療福祉大学三田病院11階会議室(東京都港区)

主催：日本静脈学会弾性ストッキング養成委員会

* 詳細は <http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/index.html> をご覧ください。

NEW! Covidien 第1回VTE 医療安全セミナー

「肺血栓塞栓症～院内における安全対策と医療紛争～」 (目標2に関連)

日時：2012年3月3日(土) 11:00～15:45

会場：富士ソフトアキバプラザ5F アキバホール

主催：日本コヴィディエン株式会社

後援：医療安全全国共同行動

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/120303.pdf> をご覧ください。

フォーラム・セミナー等のご報告

平成23年度医療安全管理シンポジウム(静岡県東部地区)が開催されました

手術安全のカギはコミュニケーションにあり

平成23年11月22日(火)、社団法人静岡県病院協会主催の平成23年度医療安全管理シンポジウム(東部地区)を三島市生涯学習センターにて開催いたしました。今回のテーマは各地区統一で『医療安全全国共同行動・行動目標S「安全な手術—WHOの指針の実践」』でした。

参加者は静岡県東部地区を中心に県内20施設、1団体から、医師・看護師をはじめ幅広い医療従事者、薬剤師・放射線技師・臨床検査技師・理学療法士・栄養士・事務などの139名が参加しました。

初めに、東部地区の幹事病院として三島社会保険病院武井秀憲病院長より「医療者のコミュニケーションを築くことが、より安全な手術を実践できる」と挨拶がありました。

基調講演は東邦大学医療センター大森病院麻酔科講師、寺田享志氏を招き、「安全な手術が患者を救う—安全な手術—WHO指針の実践」についてご講演いただきました。WHOの指針である10の目標に沿って、患者の立場に立ったより安全な手術を行うための、具体的な方策を解説していただきました。また、同病院の「周術期管理チーム」を紹介し、チームスタッフ間の情報交換によって患者のQOLを高めていくと述べられました。いままでは医師が中心となるチームであったが、これからは患者を中心としたスペシャリストのチームで、お互いをリスペクトし合いながらのチーム医療が望まれるとのことでした。手術チーム間のコミュニケーションを良くすることと、チームワークを育てることで患者へのリスクを最小限にし、それが患者を幸せにし、結果的に自分たちも幸せになれるとお話されました。

次に会員病院による事例発表が3題報告されました。初めに富士宮市立病院中央手術室の小林和恵氏による『「WHO安全な手術ガイドライン」に基づいた当院の現状と課題』について、WHOのガイドラインと現状を比較しながら、今後の課題であるチーム間のコミュニケーションの大切さを強調されました。2題目は沼津市立病院中央手術室の鈴木健太郎氏による「当院における安全な手術への取り組み」について、各医療者間の壁が大きく、医師・看護師・コメディカルが個々になっていて、なかなかチーム化するのが難しいとのことでした。3題目は三島社会保険病院手術室の杉崎公英氏による『「手術室の安全確保」チームコミュニケーションの重要性』について、事例報告を交えながらチェックリストを作成することによって防げたのではないかと話し、マニュアルの整備をしていきたいとのことでした。

講演・発表者をパネリストとした全体討議では、会場の参加者から活発な質疑応答があり、今回のテーマである「安全な手術」を行うために、医療者が真剣に取り組んでいることを痛感させられました。



(報告者:三島社会保険病院 鈴木友加里)

- *過去のフォーラムやシンポジウムの報告は、
[公開ページ/トップページ/メニュー](#) → [フォーラム/セミナーの報告](#) からご覧ください。
- *過去のフォーラムやセミナーにて発表された事例は、
[公開ページ/トップページ/メニュー](#) → [パートナーズの活動紹介](#) → [病院の活動紹介](#) からご覧ください。

フォーラム・セミナー等のスケジュール

2012年 1月12日(木)~14日(土)	第2回医療安全管理者養成研修会(医療の質・安全学会)
1月14日(土)	第19回 CVC指導者養成コース
1月14日(土)	第19回エコーガイド下中心静脈穿刺実践セミナー
1月18日(水)	委員会シリーズ 医療安全(日精看)
1月20日(金)	平成23年度「医療安全管理シンポジウム」(静岡県中部地区)
1月21日(土)	第18回CVC実践セミナー
1月28日(土)	弾性ストッキング・コンダクター講習会(広島地区)
2月6日(月)~10日(金)	医療安全管理者養成研修会(日精看)
2月9日(木)~11日(土)	第2回医療安全管理者養成研修会(医療の質・安全学会)
2月15日(水)~16日(木)	第4回輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム
2月18日(土)	弾性ストッキング・コンダクター講習会(東京地区)
2月22日(水)	委員会シリーズ 医療安全(日精看)
3月3日(土)	Covidien 第1回VTE 医療安全セミナー

★ウェブマガジンは毎月1回、配信いたします。院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”
ウェブマガジン What's on, Kyodokodo 編集室
E-mail: secretariatpartners@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>